



## 2009年2月期 第1四半期財務・業績の概況（非連結）

2008年6月30日

上場会社名 株式会社イオンファンタジー 上場取引所 東証一部  
 コード番号 4343 URL <http://www.fantasy.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中下 善昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経本部長(氏名) 井上 義信(TEL : (043) 212-6203)

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

### 1. 2009年2月期第1四半期の業績（2008年2月21日～2008年5月20日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2009年2月期第1四半期	11,756	2.3	310	△ 34.9	314	△ 37.0	111	△ 52.9
2008年2月期第1四半期	11,496	24.6	477	△ 52.2	498	△ 49.9	236	△ 57.8
2008年2月期	49,481	—	4,482	—	4,560	—	2,452	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
2009年2月期第1四半期	6	14	6	14
2008年2月期第1四半期	13	05	—	—
2008年2月期	135	31	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2009年2月期第1四半期	22,516	14,476	64.3	798	24
2008年2月期第1四半期	22,422	12,689	56.6	699	95
2008年2月期	21,101	14,902	70.6	822	10

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2009年2月期第1四半期	337	△ 1,618	162	1,948
2008年2月期第1四半期	△ 1,374	△ 1,476	1,843	1,873
2008年2月期	8,178	△ 7,529	△ 464	3,066

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
2008年2月期第1四半期	—	—
2009年2月期第1四半期	—	—

3. 2009年2月期の業績予想(2008年2月21日~2009年2月20日)【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	26,300	10.2	2,160	20.2	2,150	16.1	1,130	16.4	62	34
通期	54,500	10.1	5,420	20.9	5,400	18.4	2,840	15.8	156	67

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期は、遊戯機械部門の売上確保に向け、キッズメダルゲームを中心に既存店への積極的な機械投資や活性化・業態変更を進めてまいりました。一方、新規出店については、大型室内ゆうえんち「イオンファンタジーワールド」等、積極的な出店を進めるとともに、ファミリー部門強化に向け、デジタル技術を活用した「新たな遊び」の実験を進めてきました。

売上の概況につきましては、曜日まわりに恵まれたこともあり、3月度既存店売上前年比は0.8%増(曜日調整後6%減)、4月度0.6%増(曜日調整後2.1%減)となりました。しかしながらその後、ガソリンの再値上げや食料品等、消費財の相次ぐ価格引き上げ等を背景にお客さまの消費マインドが一気に低下し、5月度の既存店売上前年比は12.0%減(曜日調整後4.3%減)と失速しました。

また、部門別売上高の動向は、カードゲームを中心とする商品売上高は対前年比22.7%増(既存店売上前年比16.4%増)と好調に推移しましたが、メダルゲーム、プライズゲームを中心とする遊戯機械売上高は対前年比0.4%減(既存店売上前年比7.7%減)と苦戦いたしました。

以上の結果、第1四半期の業績は、売上高11,756百万円(対前年比2.3%増)、営業利益310百万円(同34.9%減)、経常利益314百万円(同37.0%減)、四半期純利益111百万円(同52.9%減)となりました。

### 2. 財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態の変動状況

前期末に比べ総資産が増加した主な要因は、新店を含めて積極的な設備投資を行ったことによる有形固定資産の増加1,434百万円等であり、負債につきましても前期末に比べ1,841百万円増加しておりますが、その主な内訳は、上記のような設備投資に伴う、短期借入金の増加700百万円や、設備支払手形の増加820百万円等であり、

自己資本比率は64.3%と前期末より6.3ポイント低下しております。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動の結果得られた資金は、337百万円となりました。その主な内訳は、税引前第1四半期純利益289百万円、減価償却費1,516百万円の計上による資金の増加と、法人税等の支払額1,013百万円による資金の減少等であり、

投資活動の結果使用した資金は、1,618百万円となりました。その主な内訳は、新規出店や改装投資に伴う有形固定資産の取得による支出1,489百万円によるものです。

財務活動により得られた資金は、162百万円となりました。その主な内訳は短期の借入700百万円による資金の増加と、配当金の支払額537百万円等によるものです。

### 3. 業績予想に関する定性的情報

現時点においては、2008年4月7日に発表した業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

引当金、法人税等の計上基準に一部簡便な方法を採用しております。

#### (2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

【第1四半期貸借対照表】

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期末 (2008年2月期 第1四半期末)	当四半期末 (2009年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 2008年2月期末
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	1,873,382	1,948,495	75,112	4.0%	3,066,089
2. 売掛金	86,999	41,015	△45,983	△52.9%	20,024
3. 売上預け金	3,072,672	1,539,910	△1,532,762	△49.9%	653,507
4. たな卸資産	772,268	804,643	32,374	4.2%	712,537
5. その他	480,173	509,643	29,470	6.1%	415,971
流動資産合計	6,285,496	4,843,708	△1,441,787	△22.9%	4,868,130
II 固定資産					
(1) 有形固定資産					
1. 建物	1,326,641	1,446,347	119,705	9.0%	1,409,963
2. 遊戯機械	8,727,624	10,097,700	1,370,076	15.7%	8,739,833
3. 器具備品	842,805	857,334	14,529	1.7%	817,382
有形固定資産合計	10,897,071	12,401,383	1,504,311	13.8%	10,967,179
(2) 無形固定資産					
1. のれん	2,002,617	1,773,746	△228,870	△11.4%	1,830,964
2. その他	92,864	86,463	△6,400	△6.9%	77,203
無形固定資産合計	2,095,481	1,860,209	△235,271	△11.2%	1,908,167
(3) 投資その他の資産					
1. 関係会社出資金	—	100,000	100,000	—	15,000
2. 敷金・差入保証金	2,171,161	2,325,691	154,530	7.1%	2,320,347
3. 前払年金費用	42,090	21,084	△21,005	△49.9%	27,248
4. その他	931,529	964,553	33,024	3.5%	995,650
投資その他の資産合計	3,144,781	3,411,329	266,548	8.5%	3,358,247
固定資産合計	16,137,333	17,672,922	1,535,588	9.5%	16,233,594
資産合計	22,422,829	22,516,630	93,801	0.4%	21,101,724

科 目	前年同四半期末 (2008年2月期 第1四半期末)	当四半期末 (2009年2月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 2008年2月期末
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	1,168,358	1,310,185	141,827	12.1%	1,028,128
2. 短期借入金	2,300,000	700,000	△1,600,000	△69.6%	—
3. 未払法人税等	241,445	183,310	△58,135	△24.1%	1,073,663
4. 賞与引当金	256,152	270,906	14,753	5.8%	139,955
5. 役員賞与引当金	15,325	15,097	△228	△1.5%	56,312
6. 設備支払手形	3,515,947	3,081,336	△434,611	△12.4%	2,261,221
7. その他	2,032,827	2,380,512	347,685	17.1%	1,460,756
流動負債合計	9,530,056	7,941,349	△1,588,707	△16.7%	6,020,036
II 固定負債					
1. 預り保証金	48,100	33,800	△14,300	△29.7%	33,800
2. その他	155,469	64,806	△90,663	△58.3%	145,076
固定負債合計	203,569	98,606	△104,963	△51.6%	178,876
負債合計	9,733,626	8,039,955	△1,693,671	△17.4%	6,198,913
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,747,139	1,747,139	—	—	1,747,139
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	1,650,139	1,650,139	—	—	1,650,139
(2) その他資本剰余金	70,289	70,289	—	—	70,289
資本剰余金合計	1,720,428	1,720,428	—	—	1,720,428
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	212,500	212,500	—	—	212,500
(2) その他利益剰余金					
別途積立金	8,100,000	9,700,000	1,600,000	19.8%	8,100,000
繰越利益剰余金	984,468	1,168,284	183,815	18.7%	3,200,775
利益剰余金合計	9,296,968	11,080,784	1,783,815	19.2%	11,513,275
4. 自己株式	△75,333	△78,135	△2,801	3.7%	△78,031
株主資本合計	12,689,203	14,470,216	1,781,013	14.0%	14,902,811
II 新株予約権	—	6,458	6,458	—	—
純資産合計	12,689,203	14,476,675	1,787,472	14.1%	14,902,811
負債・純資産合計	22,422,829	22,516,630	93,801	0.4%	21,101,724

【第1四半期損益計算書】

(単位：千円未満切捨)

科 目	前年同四半期 (2008年2月期 第1四半期)	当四半期 (2009年2月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 2008年2月期
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売上高	11,496,536	11,756,643	260,107	2.3%	49,481,813
II 売上原価	10,132,768	10,579,258	446,489	4.4%	41,624,043
売上総利益	1,363,767	1,177,385	△186,382	△13.7%	7,857,769
III 販売費及び一般管理費	886,362	866,475	△19,886	△2.2%	3,374,900
営業利益	477,404	310,909	△166,495	△34.9%	4,482,869
IV 営業外収益	26,063	8,816	△17,247	△66.2%	95,705
V 営業外費用	4,583	5,241	657	14.4%	17,617
経常利益	498,884	314,483	△184,400	△37.0%	4,560,956
VI 特別利益	—	10,653	10,653	—	—
VII 特別損失	—	35,317	35,317	—	7,882
税引前四半期(当期)純利益	498,884	289,819	△209,064	△41.9%	4,553,074
法人税、住民税及び事業税	231,992	160,947	△71,045	△30.6%	2,152,660
法人税等調整額	30,256	17,530	△12,726	△42.1%	△52,528
四半期(当期)純利益	236,635	111,342	△125,293	△52.9%	2,452,942

【第1四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円未満切捨)

	前年同四半期 (2008年2月期 第1四半期)	当四半期 (2009年2月期 第1四半期)	(参考)前期 2008年2月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益	498,884	289,819	4,553,074
減価償却費	1,413,202	1,516,710	5,673,457
固定資産除売却損益	567	17,835	48,264
長期前払費用償却額	17,877	19,732	74,867
賞与引当金の増加額	125,685	130,950	9,488
役員賞与引当金の増加額(△減少額)	△ 26,775	△ 41,215	14,212
役員退職慰労引当金の減少額	△ 125,479	—	△ 125,479
受取利息	△ 234	△ 211	△ 1,232
支払利息	1,731	2,055	12,168
売上債権の減少額(△増加額)	△ 50,707	△ 20,990	16,267
売上預け金の減少額(△増加額)	△ 2,335,685	△ 886,403	83,480
たな卸資産の減少額(△増加額)	△ 16,805	△ 92,105	42,925
前払年金費用の減少額	7,852	6,163	22,695
仕入債務の増加額	273,715	282,057	133,484
未払費用の増加額	249,875	282,978	101,584
その他	△ 93,074	△ 154,883	△ 13,302
小計	△ 59,369	1,352,494	10,645,938
預り保証金の減少額	—	—	△ 14,300
利息の受取額	1,338	1,204	1,342
利息の支払額	△ 1,731	△ 2,055	△ 12,168
法人税等の支払額	△ 1,314,876	△ 1,013,874	△ 2,441,944
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,374,639	337,770	8,178,867

	前年同四半期 (2008年2月期 第1四半期)	当四半期 (2009年2月期 第1四半期)	(参考) 前期 2008年2月期
区 分	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,399,861	△ 1,489,202	△7,229,645
有形固定資産の売却による収入	1,000	50	17,497
無形固定資産の取得による支出	△ 6,488	△ 18,461	△ 17,211
長期前払費用の増加による支出	△ 48,947	△ 18,627	△ 114,238
敷金・差入保証金の増加による支出	△ 46,408	△ 33,430	△ 236,495
敷金・差入保証金の減少による収入	24,302	26,527	65,938
関係会社出資金の払込による支出	—	△ 85,000	△ 15,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,476,402	△ 1,618,144	△ 7,529,154
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増額	2,300,000	700,000	—
自己株式の取得による支出	△ 9,401	△ 103	△12,099
配当金の支払額	△ 447,503	△ 537,116	△ 452,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,843,095	162,779	△ 464,951
IV 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△ 1,007,946	△ 1,117,594	184,760
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,881,329	3,066,089	2,881,329
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	1,873,382	1,948,495	3,066,089



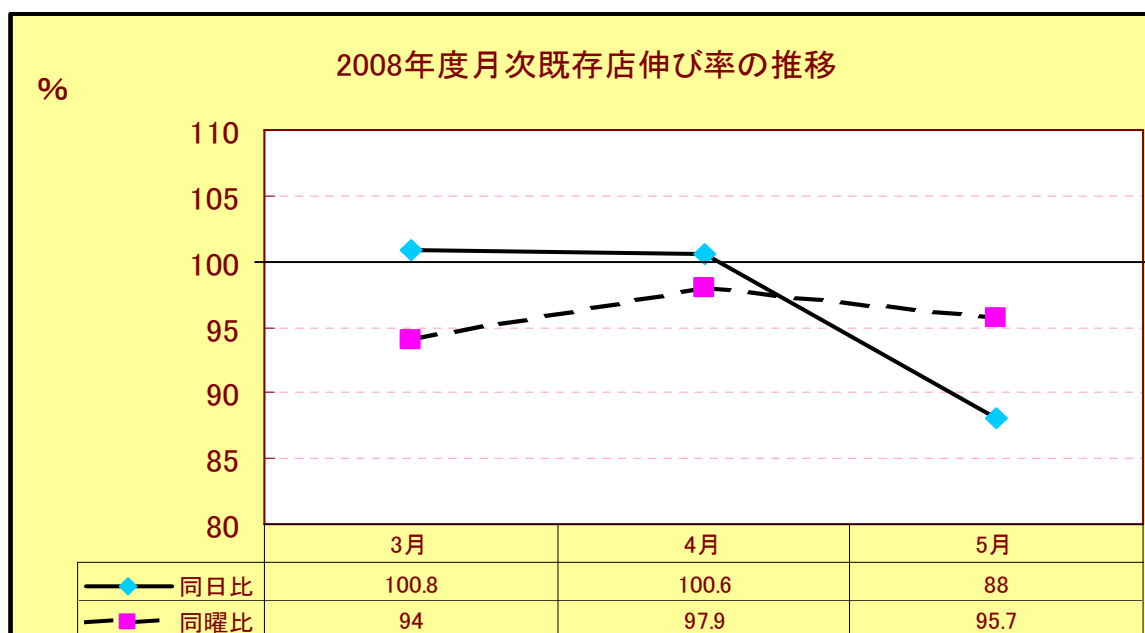
【参考資料】

2008年度第1四半期月次動向

(単位：百万円/%)

	3月度	4月度	5月度	第1四半期
売上高	3,511	4,310	3,935	11,756
前年伸率	107.6	108.3	92.5	102.3
既存店伸び率	100.8	100.6	88.0	96.1
(曜日調整後)	94.0	97.9	95.7	96.0

※曜日調整後は、前年との曜日調整した実態に近い既存店売上高伸び率となります。



以上